

平成 30 年 11 月 12 日

各 位

株式会社 北陸銀行

＜ほくぎん＞寄贈型 ESG 私募債および＜ほくぎん＞寄贈型 SDGs 私募債の 取り扱い開始について

北陸銀行（頭取 庵 栄伸）は、ESG および SDGs への取り組みを推進することを目的として、平成 30 年 11 月 12 日より、「＜ほくぎん＞寄贈型 ESG 私募債」および「＜ほくぎん＞寄贈型 SDGs 私募債」の取り扱いを開始致します。

本商品は、お客さまが私募債を発行する際に、その発行額に応じた金額にて教育機関や各自治体、基金等へ物品の寄贈または現金の寄付を行うものです。

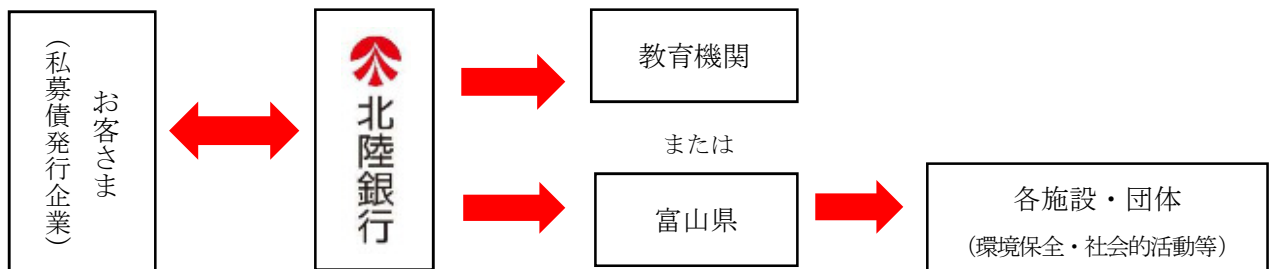
北陸銀行は、本商品を通じて、地域のお客さまの多様な資金調達ニーズに応えるとともに、持続可能な社会・地球の実現に貢献できるよう、金融活動を通じて ESG および SDGs に資する活動をお客さまとともに進めてまいります。

記

【＜ほくぎん＞寄贈型 ESG 私募債 商品概要】

取扱期間	平成 30 年 11 月 12 日（月）から平成 31 年 3 月 29 日（金）引受分まで	
対象企業	当行とお取引のある法人のお客さま（ご利用にあたっては、当行所定の審査がございます）	
発行額	5 千万円以上（保証協会保証付きの場合は 3 千万円以上）、1 千万円単位	
寄贈先※ (1 または 2 より選択)	1. お客さま（私募債発行企業）の希望をもとに、当行が決定する幼稚園、小学校・中学校・高等学校、大学に類する教育機関	2. 富山県 (富山県を通して、特別支援学校や社会福祉施設、児童福祉団体へ交付または環境イベント等で配布される)
寄贈品	書籍、楽器、スポーツ用品など教育に関する物品	電子黒板、車いす、緑化資材、携帯型マイバッグ、等
寄贈について	お客さまの＜ほくぎん＞寄贈型 ESG 私募債の発行を記念して、発行額の 0.2% までの金額の寄贈品を当行より寄贈します。	

※寄贈する自治体は今後拡大していく予定です。



① 私募債の発行・引受

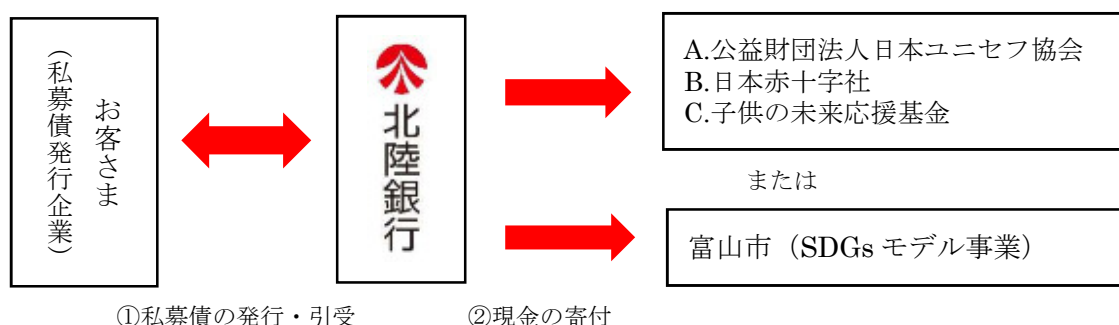
② 各種物品の寄贈

※当行からの寄贈であり、お客さまの寄付金控除対象等には該当しません。

【<ほくぎん>寄贈型 SDGs 私募債 商品概要】

取扱期間	平成 30 年 11 月 12 日（月）から平成 31 年 3 月 29 日（金）引受分まで	
対象企業	当行とお取引のある法人のお客さま（ご利用にあたっては、当行所定の審査がございます）	
発行額	5 千万円以上（保証協会保証付きの場合は 3 千万円以上）、1 千万円単位	
寄贈先※ （3 または 4 より選択）	3. 以下よりお客さま（私募債発行企業）が希望するものを選択 A. 公益財団法人日本ユニセフ協会 B. 日本赤十字社 C. 子供の未来応援基金	4. 富山市（富山市が推進する SDGs モデル事業の運営に充当される）
寄贈品	現金	
寄贈について	お客さまの<ほくぎん>寄贈型 SDGs 私募債の発行を記念して、発行額の 0.2% までの金額の現金を当行より寄付します。	

※寄贈する自治体は今後拡大していく予定です。



※当行からの寄付であり、お客さまの寄付金控除対象等には該当しません。

<ご参考>

ESGについて

Eは環境（Environment）、Sは社会（Social）、Gは企業統治（Governance）の英単語の頭文字。

現在、世界的に「持続可能性」（サステナビリティ＝社会や地球が目指すべき状態）への関心が高まっており、CSR（＝企業の社会責任）の中でも特に ESG が重要で、企業が配慮して積極的に取り組むべき分野だと位置づけられています。

SDGsについて

Sustainable Development Goals の略称で、2015 年に国連で採択された「持続可能な開発目標」です。2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 の具体的なターゲットを定めたもので、貧困をなくすため経済成長を促し、教育、健康、福祉、雇用など幅広い社会的ニーズを充足しながら、地球環境の持続的可能性に取り組む世界的な活動です。

以上

【本件に関するお問合せ先】

北陸銀行 営業企画部 プロセスサポートグループ (Tel : 076-423-7111)